静止画の撮影

静止画撮影モード

●モードの選択方法については、P.6-7を参照してください。

写メールモード
メール添付、連写、装飾などが可能
V301SHのサブディスプレイに合ったサイズで撮影可能

こんなときに → メール添付やサブディスプレイ用など、V301SHで利用する静止画を手軽に撮影するとき

壁紙モード
V301SHのディスプレイに合ったサイズで撮影可能
撮影した静止画を分割してメールに添付することが可能

こんなときに → V301SHの壁紙に利用する静止画をよりきれいに撮影するとき

デジタルカメラモード
横640×縦480ドットの大きな静止画が撮影可能

こんなときに → パソコンで加工・印刷するなど、いろいろな用途に利用できる静止画を撮影するとき

静止画撮影モードの機能比較

	写メールモード	壁紙モード	デジタルカメラモード
サイズ	横120　縦160ドット 横120　縦128ドット 横64　縦96ドット	横240　縦320ドット	横640　縦480ドット※1
画質	—	ノーマル／ファイン	
ズーム	横120　縦160ドット：1～4倍 横120　縦128ドット：1～4倍 横64　縦96ドット：1～4倍	横240　縦320ドット：1～2倍	—
ロングメール添付	写メールサイズ	壁紙サイズ/写メールサイズ/分割	サムネイルのみ
ファイル形式	JPEGファイル/PNGファイル	JPEGファイル	
登録可能数（目安）	1600ファイル※2	400ファイル※2	200ファイル※2

※1　デジタルカメラモードで撮影した場合、実際のサイズの静止画に加えて「**横 120　縦 160 ドット**」の小さな静止画も同時に保存されます。この小さな静止画を「**サムネイル**」と言います。

※2　お買い上げ時の状態で撮影したときの画像数です。

補足

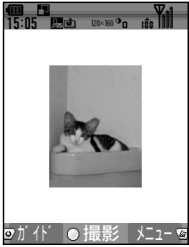
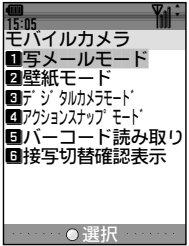
- グラフィックライブラリのメモリは、Vアプリライブラリ、サウンドライブラリ、アクションスナップライブラリなどと共有しているため、他のデータの登　状況によって、撮影（登　）できる画像数は少なくなります。
- メモリの使用状況を確認するときは、P.6-29を参照してください。

静止画を撮影する

1 **待受中に◉を押したあと、「モバイルカメラ」を選び、◉を押す。**

2 **「1写メールモード」、「2壁紙モード」、「3デジタルカメラモード」のいずれかを選び、◉を押す。**

3 **撮影する画像をディスプレイに表示する。**

- 画像表示サイズの変更（写メールモード）：[スケジュール/メモ]（「**等倍**」→「**2倍**」→「**全画面**」→「**等倍**」切替）
- 撮影サイズの変更（写メールモード）：[0]（押すたびに切替）
- ズームの利用：◎（ズームアップ：画像が拡大）／◎（ズームダウン：画像が縮小）／[7]（等倍）／[9]（最大ズーム）
  - 利用できる倍率：P.6-6
  - サブディスプレイに表示を切り替えると、等倍に戻ります。
- 明るさの変更：◎（明るい）／◎（暗い）

モバイルカメラの別の起動方法とモードの切り替え

■ 待受画面で[カメラ]を1秒以上押すと、前回使用していたモードでモバイルカメラが起動します。（お買い上げ時：写メールモード）

■ 待受画面でサイドキーを1秒以上押して、各モードを直接起動することもできます。（P.12-5）

■ モバイルカメラの各モードで次のボタンを押すと、モードが切り替わります。

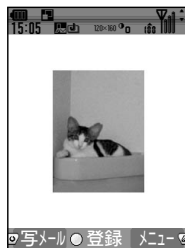
キー	モード	キー	モード
[1]	写メールモード	[4]	アクションスナップモード（P.6-17）
[2]	壁紙モード	[5]	バーコード読み取り（P.12-32）
[3]	デジタルカメラモード		

- 待受画面で[1]～[4]を1秒以上押すと、上記の各モードでモバイルカメラが起動します。

- デジタルカメラモードで撮影した静止画は、パソコンのディスプレイのように横長の静止画になり、パソコンで確認したとき左に90度回転した静止画となります。デジタルカメラモードで撮影するときは、V301SHを右の図のように横向きに持って撮影することをおすすめします。
- 静止画は赤外線通信を利用して、赤外線機能を搭載したボーダフォン携帯電話へ転送できます。（P.10-2）

4 ◉（撮影）またはサイドキーを押す。

シャッター音が鳴り、撮影した静止画が表示されます。
- モバイルライトが確認点灯します。

■ 撮影のやり直し：クリア➡「❶YES」選択➡◉

- シャッター音は、マナーモードを設定していても鳴ります。また、シャッター音の音量は、変更することはできません。

- シャッター音のパターンを変更することもできます。（☞P.6-24）

5 撮影した静止画を登録するときは、◉（登録）を押す。

撮影した静止画が登　されます。P.6-7の操作３の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

■ メモリ不足時：☞P.6-30

6 モバイルカメラを終了するときは、☎を押す。

待受画面に戻ります。

登録していない画像があるとき

終了するかどうかの確認画面が表示されます。
- 「❶YES」を選び◉を押すと、撮影した画像を登　せずに、待受画面に戻ります。
- 「❷NO」を選び◉を押すと、モバイルカメラに戻ります。

撮影した静止画をメモリダイヤルに登録する

写メールモード／壁紙モードで、P.6-8の操作４を行ったあとに操作します。

1 ✉（メニュー）を押す。

2 「メモリダイヤル登録」を選び、◉を押す。

15:05
メモリダイヤル登録
❶新規登録
❷追加登録
◉選択

3 **新規登録するとき**

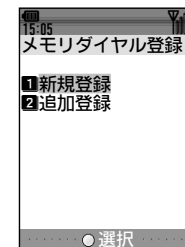
「❶新規登録」を選び、◉を押す。

自動的に静止画がフォト設定に登　されます。このあと、メモリダイヤルの登　を行ってください。（☞P.5-2）

追加登録するとき

❶「❷追加登録」を選び、◉を押す。

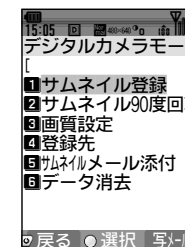
❷ 追加登録するメモリダイヤルを呼び出す。

（☞P.5-16）
- このあと、他の項目を入力してメモリダイヤルの登　を完了してください。

サムネイルだけ登録する

デジタルカメラモードで、P.6-8の操作４を行ったあとに操作します。

1 ✉（メニュー）を押す。

2 「❶サムネイル登録」を選び、◉を押す。

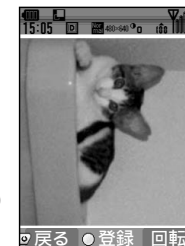
登　中の確認メッセージが表示されたあと、サムネイルが登　されます。P.6-7の操作３の状態に戻りますので、続けて撮影することができます。

サムネイルを回転する

デジタルカメラモードで、P.6-8の操作４を行ったあとに操作します。

1 ✉（メニュー）を押す。

2 「❷サムネイル90度回転」を選び、◉を押す。

時計回りで90度回転したサムネイルが表示されます。さらに回転するときは、✉（回転）を押します。
- 回転したサムネイルを登　するときは、◉（登録）を押します。

■ サムネイルの表示サイズ変更：スケジュール/メモ（「２倍」⇔「等倍」切替）

静止画撮影で利用できる機能

撮影前

撮影前に（**メニュー**）を押すと、次の機能が利用できます。

ファインダー切替	サブディスプレイに表示を切り替えます。（☞P.6-21）
表示サイズ切替※1	画像の表示サイズを設定します。（☞P.6-24）
タイマー設定	セルフタイマーを設定します。（☞P.6-19）
モバイルライト設定	モバイルライトの点灯時間とカラーを設定します。（☞P.6-22）
連写設定※2	連写モードや連写スピードを設定します。（☞P.6-14）
フレーム設定※2	画像にフレームを設定します。（☞P.6-11）
撮影サイズ設定※1	撮影する画像のサイズを設定します。（☞P.6-25）
シーン別撮影	シャッターを撮影シーンに合わせて設定します。（☞P.6-25）
シャッター音設定	撮影時のシャッター音を設定します。（☞P.6-24）
保存形式変更※1	静止画の保存形式（色数）を設定します。（☞P.6-26）
画質設定※3	画質を設定します。（☞P.6-26）
登録先	静止画を登　するフォルダーを指定します。（☞P.6-27）
データ消去	V301SH内の画像を消去します。（☞P.6-30）
オートリセット設定	モバイルカメラを終了するとき、設定内容をリセットするかどうかを設定します。（☞P.6-28）

※1　写メールモードで利用できます。
※2　写メールモード、壁紙モードで利用できます。
※3　壁紙モード、デジタルカメラモードで利用できます。

撮影直後（画像登録前）

撮影直後（画像登　前）に（**メニュー**）を押すと、次の機能が利用できます。

■写メールモード／壁紙モード

●連写モードのときは、表示される内容が異なります。

表示サイズ切替※1	画像の表示サイズを設定します。（☞P.6-24）
保存形式変更※1	静止画の保存形式（色数）を設定します。（☞P.6-26）
画像編集	撮影した静止画を加工します。（☞P.9-16～P.9-20）
画質設定※2	画質を設定します。（☞P.6-26）
登録先	静止画を登　するフォルダーを指定します。（☞P.6-27）
メール添付	撮影した静止画をメールに添付します。（☞P.6-30）
メモリダイヤル登録	撮影した静止画をメモリダイヤルに登　します。（☞P.6-9）
データ消去	V301SH内の画像を消去します。（☞P.6-30）

※1　写メールモードで利用できます。
※2　壁紙モードで利用できます。

■デジタルカメラモード

サムネイル登録	サムネイルだけを登　します。（☞P.6-9）
サムネイル90度回転	サムネイルを90度に回転して表示します。（☞P.6-9）
画質設定	画質を設定します。（☞P.6-26）
登録先	静止画を登　するフォルダーを指定します。（☞P.6-27）
サムネイルメール添付	サムネイルをメールに添付します。（☞P.6-32）
データ消去	V301SH内の画像を消去します。（☞P.6-30）

フレームを付けて撮影する

写メールモード／壁紙モードで利用可能

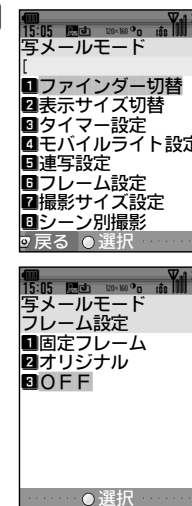
フレームの付いた静止画を撮影します。

●ボーダフォンライブ！などで入手した画像（透過PNG形式の画像）も利用できます。
●連写モードで撮影すると、すべての静止画にフレームが付きます。（ただし、25枚高速連写のときはフレームは解除されます。）
●モバイルカメラを終了すると、フレームは「OFF」（解除）に設定されます。
●登　済みの静止画にフレームを付けることもできます。（☞P.9-19）

1 **写メールモードまたは壁紙モード（☞P.6-7）で、（メニュー）を押す。**

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

15:05
写メールモード
1ファインダー切替
2表示サイズ切替
3タイマー設定
4モバイルライト設定
5連写設定
6フレーム設定
7撮影サイズ設定
8シーン別撮影
戻る　選択

2 **「フレーム設定」を選び、◉を押す。**

3 あらかじめ登録されているフレームを利用するとき

1「1固定フレーム」を選び、◉を押す。

2利用するフレームを選び、◉を押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

■ フレームの変更：（前へ）／（次へ）

3◉を押す。

フレームが設定され、元のモードに戻ります。

- 撮影サイズ設定が「64　96」のときは、固定フレームを付けて撮影できません。また、固定フレームを付けているときに、撮影サイズ設定を「64　96」に設定した場合、フレームは解除されます。
- 写メールモードで「25枚高速連写ON」に設定したときは、固定フレームを付けて撮影できません。また、固定フレームを付けているときに、「25枚高速連写ON」に設定した場合、フレームは解除されます。

オリジナルフレームを利用するとき

1「2オリジナル」を選び、◉を押す。

グラフィックライブラリの画面が表示されます。

- 利用できない画像のファイル名は、グレーで表示されます。

2利用する画像を選び、◉を押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

■ フレームの変更：（戻る）➡画像選択➡◉

3◉を押す。

フレームが設定され、元のモードに戻ります。

- 壁紙モードで、横120×縦160ドットよりも小さいフレームを選択した場合、フレームは拡大して表示されます。

フレームを解除するとき

「3OFF」を選び、◉を押す。

フレームが解除され、元のモードに戻ります。

静止画を連続して撮影する

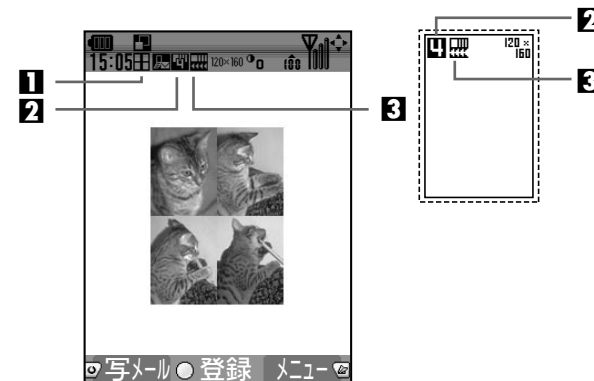
写メールモード／壁紙モードで利用可能

撮影前に連写モードを設定しておくと、4枚／9枚／25枚（写メールモードのみ）の静止画を連続して撮影できます。

撮影した静止画は、連写画像（設定した枚数分の静止画+分割画像）として登　されます。

- 連写モードでは、1枚目のシャッター（◉またはサイドキー）を押すと、あとは一定間隔で自動的に残りの回数分撮影されます。
- 4枚または9枚連写の場合、自動的に撮影される間隔（連写スピード）も設定できます。また、ご自分で4回または9回シャッターを押す、「**マニュアル**」に設定することもできます。
- 連写画像から1枚の静止画を選択して登　したり（☞P.9-23）、ロングメールに添付して送信する（☞P.6-30）こともできます。また、指定した静止画で簡単アニメを作成することもできます。（☞P.9-10）

ディスプレイ

- 通常の写メールモードのマーク表示については、P.6-3～P.6-4を参照してください。

1 枚数表示

～：右下の数字は、連写枚数を示します。また、左上の数字は撮影済みまたは表示中の枚数を示します。

：分割画像を確認中に表示されます。

※9枚連写のときは、「」～「」、25枚連写のときは「」～「」が表示されます。

2 連写モード表示　※（ ）内はサブディスプレイ

（）：4枚連写ON／（）：9枚連写ON／（）：25枚高速連写ON

3 連写スピード表示

：速い／：普通／：やや遅い／：遅い／：マニュアル

連写モードを設定する

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.6-7）で、✉（メニュー）を押す。

●撮影直後（登　前）は、操作できません。

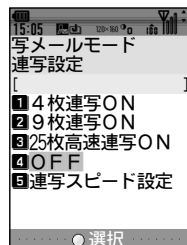
2「連写設定」を選び、◉を押す。

3「❶４枚連写ON」、「❷９枚連写ON」、「❸25枚高速連写ON」（写メールモードのみ）のいずれかを選び、◉を押す。

連写モードが設定され、元のモードに戻ります。（連写モードマーク点灯：☞P.6-13）

■ 連写モードの解除：「OFF」選択➡◉

■ 保存形式をPNG形式設定時：JPEGへの変換確認画面表示➡「❶YES」選択➡◉

15:05
写メールモード
連写設定
❶４枚連写ＯＮ
❷９枚連写ＯＮ
❸25枚高速連写ＯＮ
❹ＯＦＦ
❺連写スピード設定
◉選択

写メールモードの場合

連写スピードを設定する

４枚または９枚連写の場合、１枚目のシャッターを押したあと自動的に撮影される間隔（連写スピード）を、４段階で設定します。また、ご自分で設定した回数分シャッターを押す「**マニュアル**」に設定することもできます。

●セルフタイマー（☞P.6-19）を設定している場合、「**マニュアル**」は設定できません。

●お買い上げ時には、「**普通**」に設定されています。

1 写メールモードまたは壁紙モード（☞P.6-7）で、✉（メニュー）を押す。

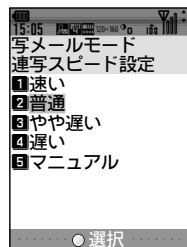
●撮影直後（登　前）は、操作できません。

2「連写設定」を選び、◉を押す。

3「❺連写スピード設定」を選び、◉を押す。

4 設定する連写スピードまたは「❺マニュアル」を選び、◉を押す。

連写モードが設定され、元のモードに戻ります。

15:05
写メールモード
連写スピード設定
❶速い
❷普通
❸やや遅い
❹遅い
❺マニュアル
◉選択

注意

●連写スピードを「**速い**」、「**普通**」にしているときに、暗い所で撮影すると、明るい所で撮影するよりも連写スピードが遅くなることがあります。

●連写スピードを「**速い**」に設定して連写撮影すると、撮影と撮影確認音が同期しないことがあります。

連写モードで撮影する

あらかじめ、連写モードを設定しておいてください。（☞P.6-14）

1 撮影する画像をディスプレイに表示し、◉またはサイドキーを押す。

１枚目の静止画が撮影されます。このあと、一定間隔おきに、残りの回数分の画像が順次撮影されます。

■ 連写の中止（４枚連写／９枚連写）：✉（停止）

■中止前に撮影した枚数分の連写画像の登　：上記の操作のあと◉

■ 連写の中止（マニュアル時）：📷（取消）➡「❶YES」選択➡◉（途中まで撮影した画像は消去）

補足

手動（マニュアル）で撮影するとき

●１枚目の静止画を撮影したあと、同様に残りの回数分シャッター（◉ またはサイドキー）を押します。

2 連写が終了すると、分割画像が表示される。

■ 連写画像内の静止画の確認：◎

■ 連写画像内の静止画の登　：◎（画像選択：分割画像も可能）➡✉（**メニュー**）➡「❶**表示画像のみ登録**」選択➡◉

■ 連写画像内の静止画のメール送信：◎➡✉（**メニュー**）➡「❹**表示画像のみ添付**」選択➡◉➡ロングメール送信操作（☞📷P.3-3）

４枚連写の場合

3 撮影した連写画像を登録するときは、◉（登録）を押す。

分割画像と設定した回数分の静止画をまとめた連写画像が登　されます。

●連写画像を登　したあとも、連写モードのままで元のモードに戻ります。